

各種ISO取得をはじめ、多数の経験豊富な有資格者が高品質なサービスを提供

八洲電機グループでは、お客様の多様なニーズにお応えし、高品質なサービスが提供できるよう万全の体制を整えております。ISO14001、ISO9001の取得に加え、各種施工管理技士をはじめとした有資格者が多数在籍しております。

環境マネジメントシステムに関する国際規格であるISO14001を取得しています。



JQA-EM1677

- 登録事業所: 八洲電機(株)、八洲ファシリティサービス(株)、八洲産機システム(株)、八洲制御システム(株)、八洲EITテクノロジー(株)、八洲プラント建設(株)

品質マネジメントシステムに関する国際規格であるISO9001を取得しています。



JQA-QMA15798

- 登録事業所: 八洲電機(株)  
中国インフラ課、  
西日本エンジニアリング部西日本技術グループ



20001602 QM15

- 登録事業所: 八洲制御システム(株)  
本社、本社工場、関西営業所、関東営業所、  
中部事業所、中部事業所 板金工場

有資格者の状況(八洲電機)

資格者		
建築士	1級	1名
技術士	電気・電子部門	2名
電気工事施工管理技士	1級	136名
	2級	3名
電気通信工事施工管理技士	1級	10名
建築施工管理技士	1級	7名
土木施工管理技士	1級	11名
	2級	46名
管工事施工管理技士	1級	2名
	2級	2名
監理技術者	機械器具設置	15名
電気工事士	1種	16名
	2種	14名
電気主任技術者	1種	1名
	3種	6名
特種電気工事資格者	非常用予備発電装置	10名
自家発電設備専門技術者	据付工事部門	13名
危険物取扱者	甲種	2名
	乙種	17名
	丙種	2名
消防設備士	甲種	3名
	乙種	2名

登録		
一級建築士事務所	許可番号	東京都知事登録第61249号
	登録年月日	2021年12月5日
事業許可関連		
特定建設業	建設業の種類	土木工事業、建築工事業、 とび・土工工事業、屋根工事業、 電気工事業、管工事業、 鋼構造物工事業、ほ装工事業、 塗装工事業、防水工事業、 内装仕上工事業、機械器具設置工事業、 電気通信工事業、水道施設工事業
	許可番号	国土交通大臣許可(特-2) 第5842号
	許可年月日	2020年12月17日
	建設業の種類	消防施設工事業
一般建設業	許可番号	国土交通大臣許可(般-2) 第5842号
	許可年月日	2020年12月17日
電気工事業	通知番号	経済産業大臣み通第22001号
	通知年月日	2010年1月13日
高圧ガス販売事業届	届出番号	東京都知事29環改保高第6508号
	届出年月日	2017年6月20日

(2023年4月1日現在)

八洲電機グループ  
コーポレートレポート  
2023



森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を採用しています。



VOC(揮発性有機化合物)などを含む湿し水が不要となる水なし印刷を採用しています。



環境対応型インキである「植物油インキ」を使用しております。



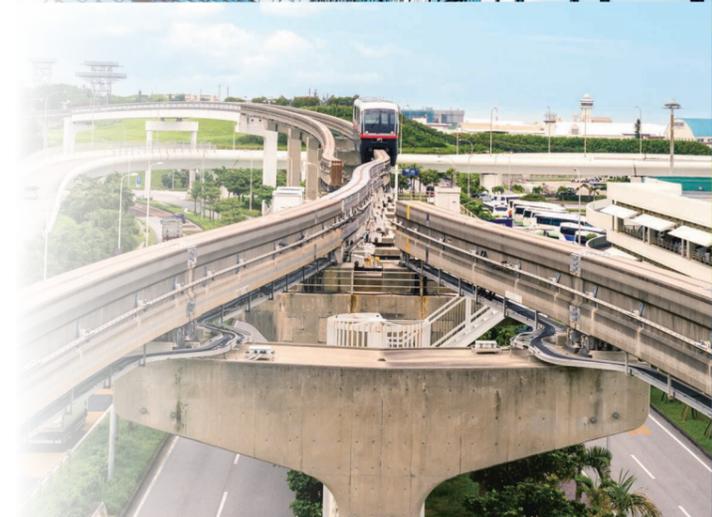
見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

お問い合わせ先

八洲電機株式会社

〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号 CSR統括本部 CSR部 TEL: 03-3507-3233 FAX: 03-3507-3999

<https://www.yashimadenki.co.jp/>





代表取締役 会長 兼 CEO

太田明夫

## 経営理念

## 「信・愛・和」

信は、「社会に信用・信頼される会社」

愛は、「社会に奉仕する会社」

和は、「社会に協力・協調する会社」を表します。

## 経営ビジョン

クオリティの高いサービスを通じ  
お客様とともに価値を創造するベストプランナーとして  
環境配慮型社会に貢献する。

## 「地球環境保全」と「持続可能な社会」への 企業としての社会的責任を果たしてまい 貢献を通じて、 ります。

## Message

日本をはじめ世界全体が、新型コロナウイルス感染症の収束に向かう中で、力強く歩みだしています。そのような中、当社は、経営体制の若返りを図り、2023年4月1日より会長兼CEOとして太田明夫、社長兼COOとして清宮茂樹が就任し、新たな一歩を踏み出しております。

当社グループでは、2021年11月にサステナビリティ方針を策定し、7つのマテリアリティ（重要課

題）解決のために環境マネジメントシステムを活用し、SDGsのゴール（目標）を目指しています。また、八洲ブランドである3コア技術「電機制御システム」「電源システム」「空調システム」を活用し、付加価値の増大を図るとともに、カーボンニュートラルやデジタル化（DX）、顧客のグリーン化（GX）をはじめとした「お客様の経営課題解決」を通じて、地球環境保全と持続可能な社会の実現に貢献してまいり

ます。さらに、ウェルビーイング経営（健康経営等）に取組み、エンゲージメントの向上と生産性向上を図り、「働きやすい、働き甲斐のある会社」を目指してまいります。

これからも、当社グループは事業活動を通じた社会への貢献をはじめ、環境技術分野における研究開発支援、地域貢献活動、ボランティア活動等の持続可能な社会の構築に向けた活動を推進してまいります。

## CONTENTS

01	イントロダクション／トップメッセージ
03	ビジネススタイル
05	八洲ブランド ～3コア技術～
07	事業概要
09	主要グループ会社紹介
11	事業紹介
15	マテリアリティ（重要課題）
17	サステナビリティ
19	環境活動報告
21	人財の取組み
23	健康経営の取組み
25	コーポレート・ガバナンス
裏表紙	八洲電機グループの体制

# The Power of YASHIMA

## ビジネススタイル

当社は、エンジニアリングで社会インフラに携わる  
お客様の経営課題解決に貢献します。

経営課題を把握し解決するために、営業とエンジニアが連携して、  
コア技術／エンジニアリングフロー／コーポレートインで、  
お客様の環境・省エネ・高効率化等の多様なニーズにお応えします。

当社のエンジニアリング力を活かしたビジネススタイルについて紹介します。

エンジニアリングでお客様の**経営課題**を解決します！



## コア技術

3つのコア技術で、  
お客様の多様なニーズに  
お応えします。

「電機制御システム」「電源システム」「空調システム」の3つのコア技術を八洲ブランドとして確立し、「安全」「安心」等を社会に提供します。  
さらに、コア技術を技術ソリューション力で進化・融合し、最適なソリューションを提供します。

※詳細はP5、6へ



## エンジニアリングフロー

様々な産業のお客様に  
一貫したサービスを  
提供します。

製品を販売するだけでなく、コア技術とともに、  
プレエンジニアリング・設計・製作・施工・試運転・保守サービスを一貫して提供します。



## コーポレートイン

専門技術者を常駐させ、  
お客様目線で  
最適なソリューションを  
提供します。

当社の専門技術者をお客様の事業所内に常駐させ、お客様の立場となって最適なソリューションを提供します。

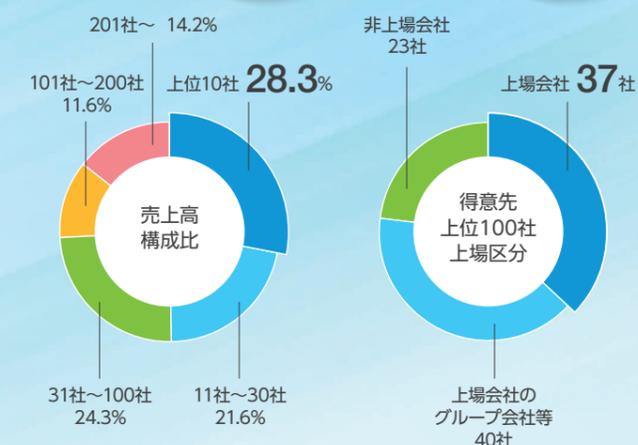
これにより、お客様のニーズや課題に対して迅速な対応を実現できます。



## お客様基盤

鉄鋼、エネルギー、ガス、  
化学、医薬品、鉄道等のお客様と  
取引をしています。

創業以来、実績と信用を積み重ね、多数の企業のお客様と継続的な取引をしております。



# 安全と安心をソリューションで提供する 八洲電機グループのコア技術



## 電機制御システム

鉄鋼・エネルギー・ガス・化学分野等のプラント設備構築に最先端の技術でお応えします。

### 事業内容

PLC<sup>\*</sup>の活用により、鉄鋼・エネルギー・ガス・化学等のプラント設備において、製品自動搬送システム・監視制御装置等の設備を提供しています。

当社エンジニアが制御プログラムを設計・製作し、制御盤はグループ会社で製作して、細かなニーズにお応えします。

また、長年培った技術とノウハウで、トラブルのない新旧設備の切り替え実績を積み重ね、設備の安全性向上・生産性向上に貢献しています。

※PLC:Programmable Logic Controllerの略、制御装置

### ビジネスフィールド

鉄鋼・エネルギー・ガス・化学・非鉄金属関連のプラントや、公共水道施設、一般産業分野 等

### システム技術

- PLCシステム
- 製品自動搬送システム
- ドライブ装置
- 高圧ダイレクトインバータ
- 監視制御装置
- 計測制御システム
- 水処理設備 等



## 電源システム

最適な電源ソリューションを提供し、電気の安定供給・省エネに貢献します。

### 事業内容

特高・高圧受変電設備、非常用発電設備等で電気の安定供給と省エネに貢献します。

当社のエンジニアが、プレエンジニアリングから一貫して対応し、お客様に最適な電源ソリューションを実現し、工事においても、技術力・現場ノウハウを活かし、設置環境に応じて、安全で質の高い施工を実現しています。

また、再生可能エネルギーで持続可能な社会の実現に貢献しています。

### ビジネスフィールド

鉄鋼・エネルギー・ガス・化学・非鉄金属・医薬品等の工場、鉄道施設、オフィスビル・商業施設 等

### システム技術

- 特高・高圧受変電設備
- 配電設備
- 自家発電設備
- 鉄道直流変電設備
- 無停電電源装置
- 再生可能エネルギー
- 電力監視制御システム 等



## 空調システム

最新の知識と高い技術力で、安全・安心・快適な環境をお届けします。

### 事業内容

ビル・工場の一般空調システムから、データセンターや医療・研究施設用クリーンルーム等の特殊空調まで幅広く提供しています。

プレエンジニアリングから一貫して対応し、メンテナンスにおいては国内メーカーのみならず一部海外メーカーにもグループ会社で対応しています。

省エネ・CO<sub>2</sub>削減等の様々なニーズに応じた最適な環境構築に貢献しています。

### ビジネスフィールド

病院・介護施設、大学・研究施設、工場、データセンター、オフィスビル・商業施設、鉄道施設 等

### システム技術

- 一般空調設備
- 冷蔵・冷凍室の低温設備
- クリーンルーム・バイオハザード対策施設等の特殊空調設備
- 冷熱源設備
- 圧縮空気設備
- データセンター用高顕熱空調設備



## セグメント

社会インフラに携わるお客様を中心に取引をしています。  
エンジニアリングでお客様の経営課題を解決します。

## プラント事業



## 鉄鋼・エネルギー・ガス・化学等のプラント分野にエンジニアリングで貢献

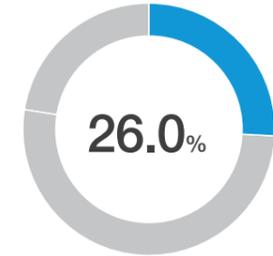
## ● 事業内容

鉄鋼・非鉄金属業界への圧延ラインやプロセスラインにおけるPLCシステム・ドライブシステムを柱とした電機制御システムの構築、受変電設備の新設・更新、お客様のカーボンニュートラル実現に向けた各種ソリューションを提供しています。石油・化学・ガス業界に対し、よりハイレベルな安全・安定・高効率の操業を実現するため、各種機械設備、発電・受配電設備等の強電分野から、電気計装、監視制御などの弱電分野に至るまで、幅広いニーズにお応えしています。

## ● 主要取扱製品

電機制御、発電設備、電源設備、生産管理システム、省エネ・環境技術を活用したグリーン製品、これらに関わる保守・メンテナンス等

## ● 売上高構成比 (2023年3月期)



● 売上高  
15,653百万円

## 産業・設備事業



## 医薬品・紙パルプ・精密機器・建設・公共工事等の幅広い業界に貢献

## ● 事業内容

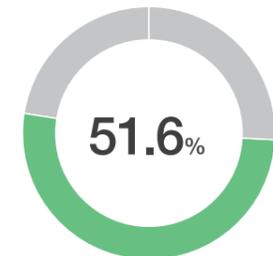
医薬品・紙パルプ・精密機器製造業への受変電設備、空圧設備、空調・冷熱設備等のユーティリティ設備、産業機器全般及び情報・環境製品・システムを提供しています。

上下水道・空港・公共施設への設備機器・システムを提供しています。  
通信・データセンター事業者への大規模サーバー設備用冷却装置、ビル・店舗建設業への業務用空調機やLED照明等、幅広いお客様へ各種サービスを提供し持続可能な社会の実現に貢献しています。

## ● 主要取扱製品

空調設備、照明設備、受変電システム、セキュリティシステム、これらに関わる保守・メンテナンス等

## ● 売上高構成比 (2023年3月期)



● 売上高  
31,140百万円

## 交通事業



## 鉄道業界の「車両」「変電」「信号情報」「機械設備」分野にエンジニアリングで貢献

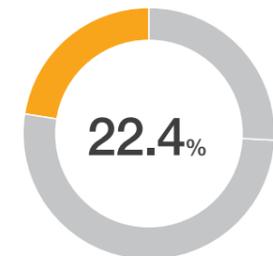
## ● 事業内容

鉄道の安全・安定輸送、サービスを支える車両や設備等の提供からアフターサービスまで幅広く対応しており、プレエンジニアリングから設計・製作・施工・試運転・保守サービスまで一貫して提供しています。  
また、鉄道事業者が運営している各種事業（不動産・ホテル・流通・福祉事業等）に、設備機器、情報・環境製品等を提供しています。

## ● 主要取扱製品

車両及び車両電気品、車両改造、鉄道受変電システム、鉄道信号システム、駅設備、車両基地設備、運行情報システム、これらに関わる保守・メンテナンス等

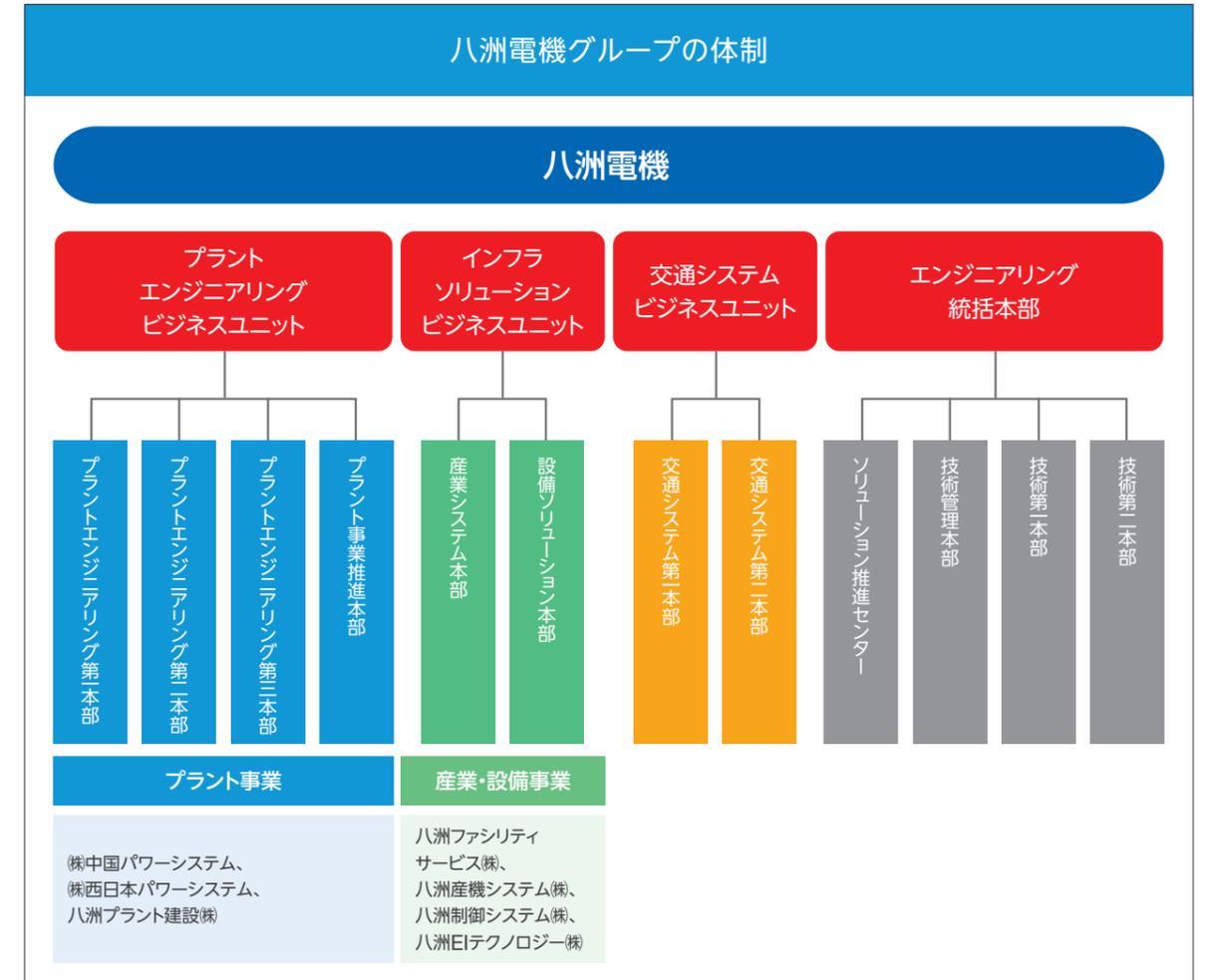
## ● 売上高構成比 (2023年3月期)



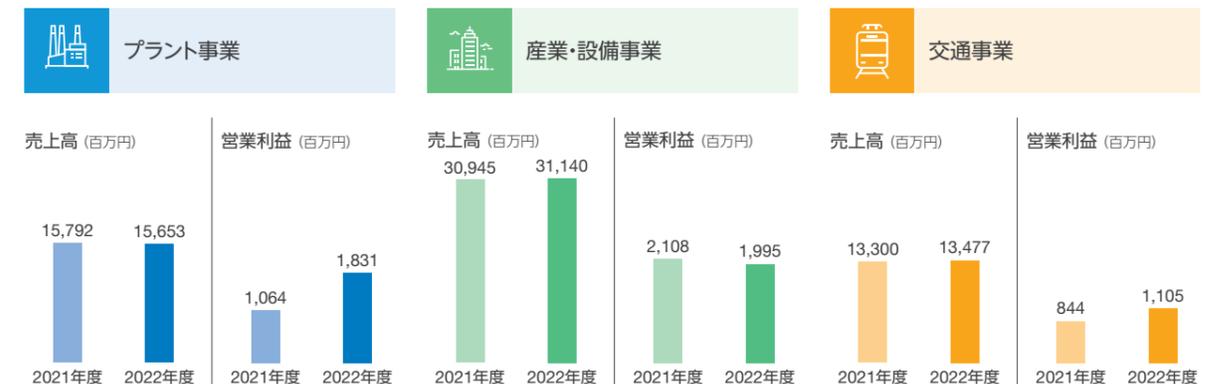
● 売上高  
13,477百万円

## 体制図

八洲電機グループ一体でエンジニアリング会社として「事業規模の拡大」と「収益力の向上」に取り組んでまいります。



## セグメント別実績



## グループ会社とともに最適なソリューションを提供いたします。



電機制御システム



電源システム



空調システム

### 八洲制御システム株式会社



空調・水処理・プラントシステム等の制御盤  
製造・販売

制御盤製作

#### 製造一貫体制

制御盤の設計・製作・塗装・組立・検査に加え、監視システムのPLC設計・ソフト製作・検査まで監視制御システム分野でのソリューションを提供します。

#### 制御盤設計・製作

自動制御盤、動力制御盤、INV盤、計装盤電力監視、デマンド監視、中央監視制御盤等



本社工場



中部事業所



### 八洲ファシリティサービス株式会社



空調・産業機器の修理・保守点検等の  
総合サービス

保守サービス

#### 修理

故障修理には関東エリアのサービスセンターより、メーカー認定を受けたクオリティの高いサービスマンが、迅速に対応します。

#### 保守・点検整備

空調機・冷凍機・空気圧縮機・ポンプ・送風機等の定期メンテナンスにより、偶発的故障を最小限に抑え、使用年数を延ばすことができます。



空調設備



空気圧縮機設備

### 八洲産機システム株式会社



産業電機機器の販売・  
保守メンテナンス・工事

産業電機機器

#### 最適な製品を提供

ドライブシステム・空圧システム・受配電システム等の各種産業電機機器及びシステムの販売・保守メンテナンス・工事を提供します。

#### 主要製品

ドライブシステム、ACサーボ・PLC、空気圧縮機、特別高圧(特高)受変電設備、変圧器、エネルギー監視、ホイスト、インクジェットプリンター等



産業電機機器製品

### 八洲プラント建設株式会社



受変電設備・各種プラント設備の  
設計・施工

電気工事

#### 現場における工事力

「変電設備」「交通システム分野」「公共施設」「鉄鋼・石油プラント」等において、専門的な技術と習得したノウハウをもって、工事の企画設計から現地作業までを展開しています。

#### 対応分野

受変電設備、電力設備、弱電設備、一般電気設備、水処理電気設備、鉄道会社電気設備、一般産業機械設備、水処理設備、給排水設備、制御設備等



受変電設備



制御装置

### 八洲E Iテクノロジー株式会社



環境設備ソリューションと中央監視システム等の  
情報通信セキュリティーを融合したトータルエンジニアリング企業

空調工事・情報技術

#### 空調システムと中央監視制御との融合

ユーザー様の用途に合わせた省エネ環境設備と中央監視システムで快適かつ最適な運転を実現させ、CO<sub>2</sub>の削減等カーボンニュートラルに向けて取り組んでいます。

#### バイオ特殊空調システム

医療・バイオ関連・大学・研究施設等のクリーンルーム及びバイオセーフティ設備分野で50年来培ってきた豊富なノウハウを生かし、プランニング・コンストラクション・メンテナンスまで総合的に対応します。

#### セキュリティーシステム、情報システム

ITインフラの設計から構築・運用・監視、セキュリティーと保守サービスまで提供します。



空調設備



ドラフトチャンパー

### 株式会社中国パワーシステム

中国地区の電力会社に、火力発電機器等の  
販売、保守・メンテナンス



火力発電所

### 株式会社西日本パワーシステム

九州地区の電力会社に、水力発電機器等の  
販売、保守・メンテナンス



水力発電所

## Plant Business

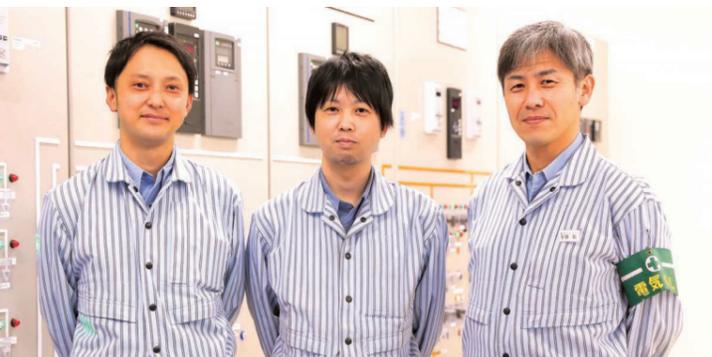


## プラント事業

製造拠点の“安全・安定・安心”運用へ  
変電所の効率化と信頼性を高める

化学会社は、社会活動のあらゆる場面に関わる、重要な社会インフラの1つです。株式会社レゾナック様の案件では、川崎事業所においてプラント等を安定運用するメイン施設である、白石変電所の老朽化に伴う更新工事において、新設備の導入、施工管理等を行いました。

## 導入事例のご紹介

株式会社レゾナック様  
(旧社名:昭和電工株式会社)

株式会社レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所 工務部 電気グループ  
グループリーダー 日野 剛様(右)  
課長補佐 首藤 秀輝様(中央)  
高橋 未来様(左)

白石変電所の役割、更新工事の目的を  
教えてください。

川崎事業所は、当社の主要製造拠点として1930年の設立以来、アンモニアや低食塩次亜塩素など基礎化学品をはじめ、成長分野である産業用高純度ガス、半導体材料等の製造を行っています。その中でも、白石変電所は、川崎事業所のプラントを動かす最重要設備で、1972年稼働の老朽化機器もあり、更新は当社内でも長年の課題でした。更新工事は、全停電させることなく、操業を継続しながら新設備に切り替える難しい工事であるため、長年にわたり安定操業に貢献している実績と、技術面や安全管理に信頼がおける八洲電機さんに変電所の新設備の発注と施工管理等をお願いしました。

## 八洲電機の対応についてご評価ください。

白石変電所は、事業所内で自家発電を行う火力発電所や各種プラント設備等と接続しているため、1年を通して24時間停止することができません。このため2系統の変電設備を更新するには片方ずつ停止して切り替えます。また複数の施設とのインターロック(相互の連動条件)を検討し、切り替え

の際に万が一にもトラブルが生じないよう、複雑な手順を効率的かつ安全に行う必要がありました。関連設備に影響がある切り替え作業は予定日を遅延できませんが、綿密な準備や実作業時には常駐対応もしていただき、スケジュールどおりに更新できました。また、作業時の安全面では作業ごとに細部までリスクを抽出し、対策を反映した施工要領書の作成や新型コロナウイルス感染症対策など、徹底した安全対策を行って現場対応いただきました。

このように八洲電機さんには、当事業所設備や社内ルールを熟知されたうえで、切り替えを含む工事工程に様々な提案をいただき、協力会社との連携や調整をしながらスケジュールを進行いただきました。折しもコロナ禍で工事の中断や部品調達等も困難な時期でしたが、八洲電機さんがパートナーでなければ困難な更新工事だったと感じています。

更新後の変電所は充電部が露出せず、より安全かつコンパクトな設備となりました。頻発する台風等の天災リスクを軽減し、今後のメンテナンス費用の低減も期待できます。

今後の取組みテーマと八洲電機グループへの  
期待をお聞かせください。

カーボンニュートラルを含む低炭素化は、会社として取組む重要課題です。老朽化する変電所以外の設備の見直しについても、八洲電機さんと検討を始めています。一方で、変電所は単独で省エネに大きく貢献するものではありませんが、変電所の効率と信頼性を高めることで、電気の供給先の設備トラブルを低減します。当社が製造する化学製品は社会活動を下支えし、当事業所のプラント等の安定運用は社会的役割だと認識しています。事業所全体の保安全管理として安全・安定・安心を維持するためのDX化、人に頼らない監視・制御技術など、八洲電機さんには電気設備にとどまらず川崎事業所全体への様々な提案を今後も期待しています。



154kVガス絶縁開閉装置

## Industry and Facility Business



## 産業・設備事業

グローバル企業の空調機器設置を支援し、  
デジタル社会での重要インフラを下支えする

国内では外資系グローバル企業が設備投資を活発化しています。株式会社NTTファシリティーズ様の案件では同社のグローバル空調プロダクトTF(タスクフォース)に協力し、外資系データプロバイダー事業者の大型データセンターにおける海外製空調機器の設置及び保守のローカライズ化等に携わっています。

## 導入事例のご紹介

株式会社NTTファシリティーズ様  
グローバル空調プロダクトTF  
(タスクフォース)について教えてください。

近年では外資系データプロバイダー事業者の進出に伴い、超大型データセンターの設備投資が相次いでいます。超大型データセンターは、膨大なデータを高速で処理する際に発生する大量の熱を処理するため、空調設備が重要な役割を担っています。大型化するデータセンターへの顧客ニーズに対応するため、当社は海外メーカー空調システム等の商材についてフルラインアップ戦略を展開しており、海外製空調機器を扱う戦略チームとしてグローバル空調プロダクトTFを2014年に立ち上げました。このような当社の専門商社機能をご評価いただき、受注額は過去3年で5倍と急速に増加し、人員も拡大しております。さらに需要の急拡大に対応し、スムーズに事業を推進するために、空調機器のメンテナンス力が高い八洲ファシリティサービスさんに2021年からTF事業に参加いただいています。

## 八洲ファシリティサービス株式会社の対応についてご評価ください。

当社は従来から八洲電機グループさんとは国内メーカーの空調機器でお付き合いがありましたが、当TFプロジェクトでの海外製空調機器に不具合が発生した際に、迅速に調査や修理を実施いただいたことが契機となり、サポートをお願いしています。

顧客から依頼をされるデータセンターは、国内データセンター規模の10数倍と大規模で工事期間も2年以上かかりますが、八洲さんには常駐に近い形でご対応をいただいています。また顧客が世界中にデータセンターを保有するグローバル企業だけに、顧客独自のグローバルスタンダードや新たな要望も多く、空調機器システムのソフト変更も頻繁に発生します。八洲さんには技術力はもちろん、急なスケジュール変更や人員面でも柔軟に対応いただいています。



株式会社NTTファシリティーズ データセンターエンジニアリング事業本部  
グローバル空調プロダクト TF長 由佐 卓也様(中央)  
フィールドサービス担当 担当課長 川内 英二様(右)  
フィールドサービス担当 主査 村井 秀幸様(左)

今後の取組みテーマと八洲電機グループへの  
期待をお聞かせください。

当TFプロジェクトにおける受注額は当初計画値を大きく上回り、受注したプロジェクト工事は2024~2025年にピークを迎えると予測されます。このような需要に対応するため、当社でも人員増強や品質管理体制の強化に取組む一方で、八洲さんにも人材面を含めた一層の手厚いサポートのご協力をいただきたいです。また、八洲さんには高い知見やノウハウを活かし、他の協力会社との連携を深めながら、その核となりプロジェクトを推進するなど、ぜひ当TFチーム全体の底上げに力をお借りできないかと期待しています。

空調機器はデータセンターを安定運用するための重要機器であると同時に、多量の電力を使用するデータセンターの省エネや電気代抑制において、工夫の余地がある製品です。八洲さんとの協働を高めながら、デジタル社会での重要インフラを下支えする役割を果たしていきたいと考えています。



海外メーカー製大型空調機

## Industry and Facility Business



## 産業・設備事業

空調機器等の企画・納入・施工を通じて  
物流倉庫の省エネと働く環境整備に貢献

物流業界では、環境負荷低減とともに良い人材獲得に向けた労働環境の整備が重要テーマです。ロジスティード株式会社様の案件では、このような課題解決に向け、非常に柔軟なスケジュール管理が求められる物流センターの空調設備更新を行うとともに、サプライチェーンの最適化に向けて、多角的なサポートを始めています。

## 導入事例のご紹介

ロジスティード株式会社様  
(旧社名:株式会社日立物流)

ロジスティード株式会社 東日本統括本部  
東日本営業本部 東関東営業部 部長 永田 純一様(左)  
営業企画部 LE・改善グループ 部長補佐 岡田 修一様(右)

## 北柏営業所 第2物流センターの空調設備更新における狙いをお聞かせください。

物流業界は、ネットショッピングの拡大による小口配送の増加や、迅速な発送リードタイムなどの物流業務の高度化・複雑化への対応が課題となっています。今回の案件では、空調設備の更新において、省エネ化や働く場の環境整備などを多面的に見直し、現在の総合物流センターとして最適化することを目指しました。特に柏エリアには同業他社の物流倉庫も多く、より良い人材の採用のためにも、施設内の環境整備が重要です。八洲電機さんは、倉庫業務を通常稼働しながら設備の更新を行うという、難しい条件にも対応いただけるノウハウがあることを含めて総合的に判断し、今回の空調設備の企画・納入・施工をお願いしました。

## 八洲電機の対応についてご評価ください。

今回の更新作業では作業時間の確保・調整がキーとなりました。第2物流センターには大手化粧品会社をはじめとしたテナント企業が入り、年間を通してほぼ休みなく物流業務が稼働します。また、夏や冬には冷暖房の空調設備を止められず、テナント企業の繁忙期等を避ける必要もあります。

このため設備更新は主に中間期であることに加え、夜間作業や休日作業が中心となります。八洲電機さんとは、週に1度の定例会議を設けて、スケジュールや段取り等を情報共有しましたが、テナント企業における日々の商品発送状況等に応じて、工事の工程を突然変更いただくことも度々ありました。そのような条件の中で、柔軟にスケジュール変更の対応をいただきながら、計画を立案し、実施いただいたことを大変高く評価しています。

今回の更新では設備全体で稼働率の悪い無駄な空調箇所の見直しや、特定スペースの空調強化も図りました。具体的には、夏場の暑さに悩んでいた最上階の空調設備の強化や、刻々と変化するテナント企業の物流業務の流れに対応した空調機器のレイアウト変更を実施しました。今回の空調設備の更新で省エネに加え、CO<sub>2</sub>の排出量が年間約38トン削減できると試算されており、現状における物流倉庫の最適化が実現できました。

## 今後の取組みテーマと八洲電機グループへの期待をお聞かせください。

2023年4月、当社はロジスティクスを超えてビジネスを新たな領域に導く意思を込めて、社名をロジスティード株式会社に変更しました。

現在、北柏第2物流センターの電力監視システムの更新や、新物流拠点「SOSiLA柏」への空調設備の導入対応もお願いしています。さらに今後は、SDGsの観点も念頭に置いた物流センター運営が重要となります。安全・品質・生産性・防火・防犯の「見える化」を進め、デジタル技術による安全品質・環境負荷低減などの取組みにつなげていきたいと考えています。それらの新たな分野でも八洲電機さんの多角的なサポートを期待しています。



北柏営業所 第2物流センター

## Transportation Business



## 交通事業

駅防護無線のシステム更新を通じて  
設備のスリム化に貢献

鉄道業界では、設備のスリム化とメンテナンスの簡素化が重要なテーマです。東急電鉄株式会社様の案件では、重要な設備である駅防護無線の更新にあたり、設備のスリム化に必要な接点伝送装置をゼロから設計・開発及び製造しました。

## 導入事例のご紹介

## 東急電鉄株式会社様

駅防護無線の役割と八洲電機が設計・製造した  
接点伝送装置について教えてください。

駅構内で危険が生じた際に非常停止ボタンを押すと、近隣の列車に知らせ運転士が緊急停止させる、駅防護無線というシステムがあります。これは、非常に重要な設備の1つですが、現状のシステム老朽化に伴う更新が必要でした。更新時の重要テーマは、設備点数の削減によるメンテナンス時の業務の省力化やコスト抑制でした。従来の駅防護無線システムでは、駅ごとに無線機を配置しましたが、新システムでは一定の中継地点に無線機を設置し複数駅の情報を集約します。これにより、無線機の数を2割程度削減しましたが、駅を特定するための新たな接点伝送装置の設置が必要でした。今回、八洲電機さんには、この当社独自の接点伝送装置の設置を依頼し、ゼロから設計・製造をお願いしました。

## 八洲電機を採用した理由や実際の対応についてご評価ください。

八洲電機さんとは、当社の電力系及び保安系システムでも導入実績があり、信頼感がありました。発注先選定時には、接点伝送装置企画案をいち早く図面化されるなど提案内容等を踏まえ、八洲電機さんをお願いしました。今回の接点伝送装置は、当社でも初めての導入でしたが、何度も仕様打合せを行い、具体的な仕様が早期に決まりました。また、装置の設置場所は限られているため、設置場所のスペースに合わせた仕様としたほか、メンテナンスがしやすいシンプルな設計でご対応いただきました。

また、接点伝送装置の試験は、各駅で列車無線やLCX<sup>※1</sup>等の全体システム設置後の最終段階となります。駅ごとの切り替え確認は、夜間作業で1駅に一晚かかり、最初にシステムを導入した多摩川線・池上線では、全22駅への対応で長丁場となりました。個別の確認はもとより、各路線一斉に行う最終の切り替え作業は、さらに確実性が求められます。コロナ禍で部品等の納期遅延もある中で、週に一度の工程会議を実施するなど厳しい作業条件に対応いただき、納期どおりに完了いたしました。

※1:LCX(漏洩同軸ケーブル:Leaky Coaxial Cable):微弱な電波を均一に放射し、安定した無線LAN通信を実現する特殊構造の同軸ケーブル。



東急電鉄株式会社 鉄道事業本部 電気部  
電気計画課 課長補佐 青戸 大介様(左)  
プロジェクト推進課 主事 西澤 康秀様(中央)  
プロジェクト推進課 斎藤 聖也様(右)

## 今後の取組みテーマと八洲電機グループへの期待をお聞かせください。

おかげさまで2023年3月に東急全線(世田谷線及び目黒線を除く)で、駅防護無線システムを導入完了しました。しかし、これは新たなスタート、次の更新時期までシステムを安定稼働させて初めて成功です。現在、鉄道事業における保守メンテナンスは、人による定期検査からCBM<sup>※2</sup>への転換がテーマです。CBMを進める第一段階として、現場の遠隔監視システムの整備が必要ですが、インターフェースが異なる設備をいかに統合するかなど、現実的なハードルもあります。さらに、東横線では2023年3月からワンマン運転を順次開始しましたが、将来的には無人運転も視野に人が介在しない、より安全な仕組みを考える必要があります。今回の接点伝送装置の開発を通じて、商社イメージが強かった八洲電機さんの設計・開発力を改めて感じました。ぜひ、今後も私どもの様々なテーマに対し多角的な提案、サポートをいただけることを期待しています。



大井町線車両「6020系」(左)  
田園都市線車両「2020系」(右)

※2:CBM(状態基準保全:Condition Based Maintenance):線路設備のデータを分析し、状態を把握したうえで、最適なタイミングでメンテナンスを行うこと。

# 八洲電機グループのマテリアリティ

八洲電機グループは、7つのマテリアリティ(重要課題)解決のために環境マネジメントシステムを活用し、SDGsのゴール(目標)を目指しています。

	マテリアリティ	八洲電機グループの取組み	関連するSDGs	主な非財務指標	中期経営計画
事業戦略	最適なソリューション提供による豊かな暮らしへの貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インフラ関連のシステム、製品の拡販</li> <li>● 仕入先情報の提供</li> </ul>	  	<p>● CO<sub>2</sub>排出抑制貢献量</p> <p>2021年度: 49万t → 2024年度: 63万t</p> <p>CO<sub>2</sub>排出抑制貢献量推移 (単位: トン/年)</p>  <p>● CO<sub>2</sub>排出原単位は「環境省」発表の数値を適用 ● 年度は毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間</p>	<p>2024年度 目標</p> <p>連結売上高 <b>700</b>億円</p>
	環境に配慮した事業推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再生可能エネルギー関連のシステム、製品の拡販</li> <li>● 認定産業廃棄物業者の管理</li> </ul>	 		
	地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 輸送システム関連のシステム、製品の拡販</li> <li>● 地域清掃活動への参加</li> </ul>			
価値創造基盤の強化	働きやすい環境づくりと従業員の健康を促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康経営の推進</li> <li>● 従業員の心と体の健康を守る</li> <li>● 運動機会の促進</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認定取得                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 健康経営優良法人 ホワイト500</li> <li>▶ 健康優良企業「金」</li> <li>▶ スポーツエールカンパニー</li> </ul> </li> <li>● 教育体系に沿った教育・研修の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ コンプライアンス研修 受講率: 100%</li> <li>▶ 法務研修 受講率: 100%</li> <li>▶ 安全衛生研修 受講率: 100%</li> </ul> </li> <li>● 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 総合職の採用の女性割合を50%にする</li> <li>▶ 柔軟な働き方の制度利用実績を80%以上にする</li> <li>▶ 管理職の女性の人数を2020年度時点より2倍にする</li> </ul> </li> <li>● 働き方改革                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 働きやすい環境づくり、制度・しくみ計画</li> <li>▶ ワークライフバランス</li> <li>▶ 長時間労働の是正</li> <li>▶ キャリア形成</li> </ul> </li> </ul>	<p>連結経常利益 <b>35</b>億円</p> <p>連結経常利益率 <b>5%</b></p>
	価値創造を支える人財育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人財開発のために教育制度を確立</li> <li>● 専門教育の実施</li> </ul>			
	ダイバーシティの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 働きやすい環境づくり</li> <li>● ダイバーシティへの理解を深めるために各種研修を実施</li> </ul>			
	個人の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 働き方改革の推進</li> <li>● スキルアップにつながる資格取得推進</li> </ul>			

# Sustainability

八洲電機グループは、経営理念、経営ビジョンに基づき、事業を通じて社会・環境問題の解決にグローバルな視点で取組み、持続可能な社会を実現するために貢献していきます。

## サステナビリティ方針

### 未来ある社会へ

八洲電機グループは、経営理念、経営ビジョンに基づき、事業を通じて社会・環境問題の解決にグローバルな視点で取組み、持続可能な社会を実現するために貢献していきます。

#### 1 社会からの信頼を獲得

私たちは、事業活動、製品、システム及びサービスを提供する中で、法令やルール等を遵守し、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

#### 2 地球環境に配慮した製品、システム及びサービスの提供

私たちは、事業活動のうえで、省エネルギー化、化学物質管理、生態系への配慮等により、環境保全に優れた製品、システム及びサービスの提供につとめます。

#### 3 環境問題への取組み

私たちは、事業活動の中で、省エネルギー化、資源リサイクルの向上等を推進し、自らの企業活動によって生じる直接的な環境負荷の低減に取り組めます。

#### 4 個人の尊重

私たちは、あらゆる企業活動において、個人の権利、多様な価値観を尊重し、不当な差別を排除します。また、社員の能力開発に取り組むとともに、心とからだの健康づくりに努め、社員それぞれの働き方を尊重し、ワークライフバランスの実現を推進します。

#### 5 社員への教育、意識の向上

私たちは、社会・環境リスクを低減するための教育を行い、社員一人ひとりが広く社会に目を向け、積極的な学習を通して、意識の向上を図ります。

#### 6 サステナビリティ推進に向けた目標の設定

私たちは、本方針を実現するために目標を定め、適宜見直しながら、ステークホルダーとの積極的なコミュニケーションとともに、世の中への積極的な情報開示を行います。

## CSR調達ガイドライン

サプライチェーン全体で持続可能な社会の構築に向けた活動を推進し、SDGsにおけるゴール(目標)達成を目指すため、CSR調達ガイドラインを制定しました。

本ガイドラインを参考にいただき、お取引先様におかれましても、より一層CSR活動を推進していただきますよう、お願い申し上げます。

#### 1 コンプライアンスの徹底

- コンプライアンス徹底のための方針や体制を構築する。
- 企業活動において社会規範に反することなく、公正・公平に業務遂行する。
- 法令(独禁法、会社法、下請法、外為法、個人情報保護法など)を遵守する。
- 反社会的な個人、団体とは関わりをもたない。

#### 2 製品・サービスの安全と安定供給を行う

- お客様に安全と安心いただける製品・サービスを提供する。
- 提供する製品・サービスの品質を維持するとともに、納期を守り、安定的に供給する。

#### 3 環境への配慮

- 事業活動により生ずる環境への負荷低減の努力を継続する。
- 温室効果ガス(CO<sub>2</sub>など)の排出削減に努め、気候変動の緩和に取り組む。
- 水やエネルギーの利用における効率向上など、資源の有効活用や省エネに努める。

#### 4 人権の尊重

- あらゆる雇用(採用、昇進、報酬、解雇など)において、人種、国籍、性別、宗教、障がいの有無、年齢、その他を理由とした差別を行わない。
- 個人の尊厳を傷つけるハラスメント(セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなど)を防止する。
- 従業員の労働時間(超過勤務を含む)の決定、休日、年次有給休暇の付与その他について、法令を遵守する。
- 安全衛生組織を構成・運用し、継続的な改善を行う。
- 従業員及び家族の心身の健康に留意した取組みを実施し、働きやすい環境の実現を目指す。

#### 5 情報セキュリティ対策

- 機密情報・個人情報等は適切に管理し、情報の漏洩や紛失の防止に努める。
- 情報セキュリティの強化を推進し、改ざん、漏洩などの脅威から情報を保護する。

## パートナーシップ構築宣言

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取組むことを宣言します。

#### 1 サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける(「Tier N」から「Tier N+1」へ)ことによりサプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP(事業継続計画)策定の助言等の支援も進めます。(個別項目)

- 取引先との事業活動を通じて信頼関係の構築を行い、ともに価値を創造していきます。
- 取引先へ健康経営に係るノウハウを提供し、健康増進施策をともに実施していきます。

#### 2 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行(下請中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取組めます。

##### ① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

##### ② 手形などの支払条件

当社は下請代金の現金支払いを基本方針としております。今後も、同方針に基づき現金による下請代金の支払いを進めます。

##### ③ 知的財産・ノウハウ

取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

##### ④ 働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者が取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

# Environmental Activity Report

## 環境活動に関する方針について

「地球環境保全」と「持続可能な社会」への貢献を通じて、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

## 地球温暖化対策

### CO<sub>2</sub>排出抑制貢献量の目標と実績

2023年度 CO<sub>2</sub>排出抑制貢献量

**610,000**トン (目標)

この環境ISOの活動は、お客様に納入する機器製品、システム製品のCO<sub>2</sub>排出量を基準年(2005年度)に比べ、2023年度は610,000トン抑制するというものです。2022年度の実績は、591,071トン(目標に対して116%)となりました。

2023年度目標達成に向け省エネ製品・システム製品の開発及びご提案等を積極的に推進し、CO<sub>2</sub>排出抑制の貢献に努めてまいります。

### CO<sub>2</sub>排出抑制貢献量推移 (単位: トン/年)



## 気候変動への対応

TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)に基づく情報開示に関して次のとおり開示します。

### ガバナンス

八洲電機グループは、ISO14001に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、グループ全社員参加の環境活動を展開しています。社長は、サステナビリティに関する方針を掲げ、年1回のマネジメントレビューで環境マネジメントシステムの有効性を評価し、当社グループの環境課題に関する実行計画の承認、モニタリング、課題の設定を行い、経営トップコミットメントによるサステナビリティ経営を推進しています。

### リスク管理

八洲電機グループは、全社的なリスク管理推進にかかわる課題・対応策を協議・承認する組織としてリスク管理委員会を設置しています。委員会構成メンバーは、社長を委員長とし、関係部門責任者、社外取締役及び主要グループ会社社長で構成されています。

リスク管理委員会において、事業における影響評価の結果などを総合して特定し、全社的なリスク管理推進にかかわる課題・対応策の承認を行い、連結ベースでの評価・モニタリング体制を構築しています。

関連するSDGs  
ターゲット



# 八洲環境技術振興財団 設立10周年

約300名の研究者に 総額約2億3千万円を助成

八洲環境技術振興財団は、2013年8月に一般財団法人として設立し、2014年1月に公益財団法人として認定を受け、2023年8月に設立10周年を迎えます。発足以来、大学等の研究機関に従事する環境技術分野における研究者の方々に対して助成事業を行っています。当財団は、次世代研究者の育成支援により、豊かな社会の実現とわが国の産業発展に寄与することを目的としており、これまでに延べ286名の研究者に対して総額2億2,542万円の助成を行いました。

2022年度の研究開発・調査に対する助成については、31件(3,100万円)、国際会議・研究発表会等の参加及びシンポジウム等の助成については、8件(142万円)をそれぞれ贈呈しております。特に、研究開発・調査では、エネルギー問題に対して「水素社会実現の研究」や地球温暖化問題に対して「CO<sub>2</sub>を回収する吸収剤の研究」など、世界が直面する共通課題の解決に向けたテーマに取り組む研究者を助成し、豊かな未来社会の実現に貢献しています。

八洲電機グループは、持続可能な社会の実現に向けた取組みの中で、今後も、当財団の運営支援をはじめ、地球環境保全活動を積極的に推進してまいります。

## 概要

名称	公益財団法人 八洲環境技術振興財団 Yashima Environment Technology Foundation
所在地	〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
設立者	八洲電機株式会社
代表者	理事長 落合 憲
評議員・役員	評議員7名、役員9名(理事7名、監事2名)
運営体制	評議員会・理事会
会計年度	毎年4月1日～翌年3月31日
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>環境負荷低減、環境保全等環境技術分野における研究開発への助成</li> <li>上記技術分野に関する研究発表会・国際会議への参加等研究者の情報交換、国際交流への支援</li> <li>その他この法人の目的を遂行するために必要な事業</li> </ol>

## 10年のあゆみ



関連するSDGs  
ターゲット



# Human Resources

## 人財育成及び社内環境整備に関する方針について

八洲電機では、人財の多様性の確保にとどまらない方針を策定していきます。

### 方針について

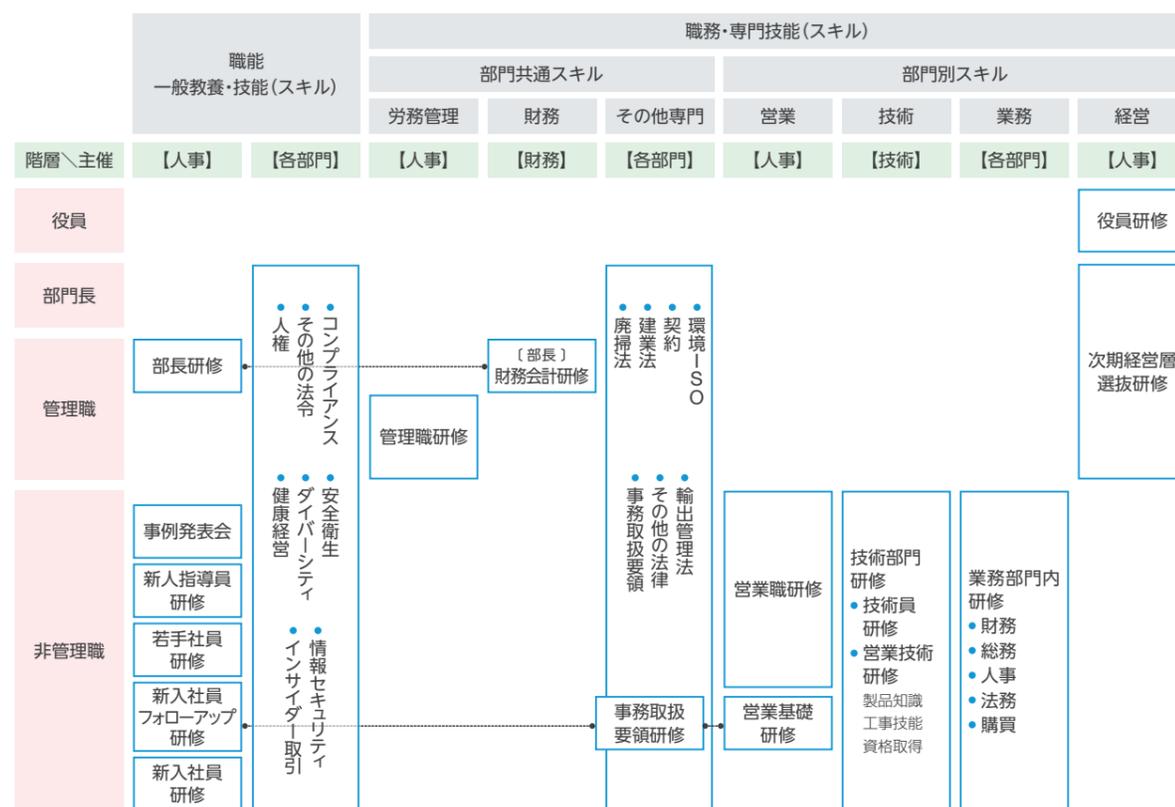
当社の事業は、お客様と取引先に対して付加価値を提供することで成立しており、その付加価値はすべて当社で働く人財に由来しています。

人財の育成は当社の持続的成長に不可欠であるとの認識の下、以下の方針を策定して能力開発に関するプログラムを運用するとともに、社内環境を整備します。

#### ● 人財育成及び社内環境整備に関する方針

- 1 当社人財に求められるスキルを整理し、職種別・階層別にプロットしたマトリックスをもとに、研修プログラムを確定し、実行します。その運用は、人財委員会において監督します。
- 2 多様性の確保については、まず女性の採用・登用を先行して進め、豊かな発想に基づいて事業を発展させるとともに、中途及びシニア採用を通じて多様な技能・経験を確保しその伝承に努めます。
- 3 社員はその従事する業務のプロフェッショナルであるから、労働時間と場所についてはその自主性を重んじる「柔軟な働き方」を原則とし、関係する制度及び環境を整備します。

### 八洲電機 教育体系図



# Diversity & Inclusion

## 「ダイバーシティ&インクルージョン」について

当社のダイバーシティ&インクルージョンは、社員の数だけ存在する多様性が尊重される職場で、一人ひとりが能力を最大限に発揮し、生産性の向上につなげていくことを目的としています。

### 働き方改革 ~働きやすい環境づくり、制度・しくみ~

働き方改革へのあらゆる取組みを通じて、どのような境遇の社員でも効率的かつ働きがいのある職場づくりを実現し、社員、会社、社会が発展・成長し続けていくことを目指します。

#### ワークライフバランス

- 所定休日の拡大
- 年末年始休日の拡大
- 年次有給休暇の付与日数拡大
- 積立年休制度
- ジョブリターン制度

#### 処遇改善

- 育児休業早期繰上げ手当

#### 環境整備

- シンククライアント(モバイルPC)  
+スマートフォン貸与
- フリーアドレス
- サテライトオフィス

#### 長時間労働の是正

- 全館20:30完全消灯
- 勤務間インターバル制度

#### 柔軟な働き方

- スーパーフレックスタイム制度
- 直行直帰奨励
- 在宅勤務

#### キャリア形成

- 総合職への転換推奨
- キャリアチェンジ研修の実施

### ダイバーシティ推進プロジェクト

本プロジェクトでは、2020年度に策定した「女性活躍推進一般事業主行動計画」に基づいた取組みの進捗確認、ヒアリング、分析、問題解決、次年度の取組み策定等の活動を行っています。

この行動計画の下、女性活躍フィールドの一層の拡大を進めていきます。

#### 【女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画】

期間	2021年4月1日～2026年3月31日(5年間)
目標1	総合職の採用に占める女性割合を50%にする
目標2	柔軟な働き方に資する制度の利用実績を80%以上にする 「フレックスタイム・在宅勤務・直行直帰・サテライトオフィス」の制度・しくみを積極的に活用できる職場風土を醸成し、「生産性の向上」と「ワークライフバランス」の促進を図る
目標3	管理職の女性の人数を2020年度時点より2倍にする

#### ● 女性管理職比率

2020年度	5.9%(11人)
2021年度	6.6%(12人)
2022年度	8.0%(15人)

#### ● 女性活躍推進セミナー 2023年2月開催



日経xwoman  
副編集長 小田 舞子氏

今回、外部講師として、日経xwoman 副編集長 小田舞子氏より「『自分活躍』推進のススメ「自分のやりたいこと」と「会社のためになること」のベクトルを合わせる」と題して、「一人ひとりがイキイキと働く」をテーマに、全女性社員を対象としたオンラインセミナーを開催しました。

受講者は、世の中の状況、講師の経験談を含めた内容から、キャリアプラン、モチベーションの保ち方やロールモデルの見つけ方等、各界で活躍する女性のイメージが持てたようです。



セミナー会場の様子

# Health Management

## 健康経営宣言について

当社では、これまで従業員と家族の健康保持・増進のため、生活習慣病対策やメンタルヘルス対策等の各種施策に取組んでまいりました。

より一層この取組みを強化するとともに「働き方改革」や「ダイバーシティマネジメント」と連携しながら「健康経営」を推進するため、八洲電機グループ「健康経営宣言」を制定し、以下の重点施策に取組んでまいります。

## 健康経営宣言

当社は、「社会に信用・信頼される会社」「社会に奉仕する会社」「社会に協力・協調する会社」(「信・愛・和」)を経営理念に、経営ビジョンである「クオリティの高いサービスを通じお客様とともに価値を創造するベストプランナーとして環境配慮型社会に貢献する」ため、従業員が健康であること、そして健康的に働くことが、重要な経営課題であるととらえています。

従業員の健康を積極的に支援する健康経営の推進を通じて、組織の活性化や生産性の向上を図り、その先にある社会に貢献することを宣言します。

健康経営推進責任者 代表取締役会長兼CEO 太田 明夫

## 健康経営の取組み



### 健康経営優良法人2023認定

経済産業省と日本健康会議が選定する健康経営優良法人(ホワイト500)に2019年~2023年と5年連続で認定されました。



スポーツエールカンパニー2023認定  
スポーツ庁より、健康増進に向けたスポーツ活動の促進への積極的な取組みが評価され、スポーツエールカンパニーに2021年~2023年と3年連続で認定されました。



健康優良企業「金」認定  
健康企業宣言東京推進協議会より、健康優良企業「金」に2020年~2023年と4年連続で認定されました。

## 健康経営推進体制



関連するSDGs  
ターゲット



## 重点施策

- 職場の健康** ① 年間総労働時間のひとりあたりのさらなる減少 ② 有給休暇取得率のさらなる向上
- こころの健康** ① 産業保健スタッフとの相談数(産業医・保健師)
- からだの健康** ① 健康診断受診率 ② 運動機会の増進(運動習慣率の向上) ③ 喫煙者の減少

## 重点施策の実績と目標

### 職場の健康

- ① 年間総労働時間 ▶ 年間総労働時間のひとりあたりのさらなる減少

	2022年度実績	2023年度目標
年間総労働時間	1,875時間/年(労働日数 234日)	1,870時間/年(労働日数 237日)

- ② 有給休暇取得率 ▶ 有給休暇取得率のさらなる向上

	2022年度実績	2023年度目標
有給休暇取得率	65.8%	60.0%以上

### こころの健康

- ① 産業保健スタッフとの相談数(産業医・保健師)

	2022年度実績	2023年度目標
ストレスチェック受診率	96.0%	100%

	2022年度実績	2023年度目標
当社の産業医・保健師面談者	123名	140名

### からだの健康

- ① 健康診断受診率

■ 当社の健康診断実施率 100%(2022年度実績) ■ 当社のBMI適正体重維持者率 59.5%(2021年実績)

- ② 運動習慣率 ▶ 運動機会の増進(運動習慣率の向上)

	2022年度実績	2023年度目標
当社の運動習慣率	26.1%	27.0%

(1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している者の割合)

- ③ 喫煙率 ▶ 喫煙者の減少

	2022年度実績	2023年度目標
当社の喫煙率	29.1%	24.0%

# Corporate Governance

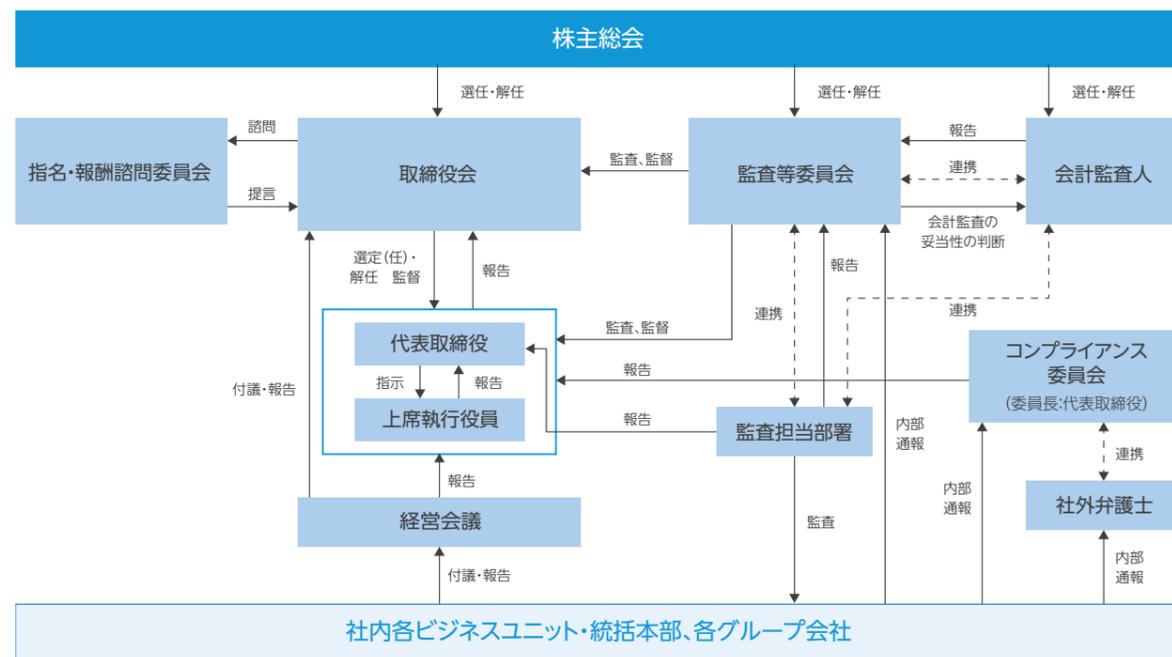
## コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、当社グループの持続的な成長と長期的な企業価値の向上を図る観点から、公正かつ透明な企業活動を行うことを経営の基本とし、この方針を支えるコーポレート・ガバナンスの重要性を充分認識し、経営の公正性・透明性を確保するとともに、迅速な意思決定の維持・向上に努めております。

当社は、実効性のあるコーポレート・ガバナンス体制として権限と責任を明確にした意思決定とこれを監視、評価する体制を整備し、より良いコーポレート・ガバナンスを追求し、その充実に継続的に取り組めます。

## 当社のコーポレート・ガバナンス体制

2023年4月1日現在



## コーポレート・ガバナンスについて

当社は、株主価値の持続的な向上を図り、ステークホルダーに対する社会的な責任を果たしていくために、コーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでおります。また、「透明性の確保」「意思決定の迅速化」「企業倫理・

法令等遵守体制の充実」「内部統制の強化」の他に、「情報開示」「説明責任」などの諸施策の取組みを強化し、さらなるコーポレート・ガバナンスの進化に努めてまいります。

## マネージメントについて

当社取締役は、客観性及び透明性を高めるために指名・報酬諮問委員会の審議及び助言・提言を踏まえ、優れた人格、見識、能力及び豊富な経験とともに高い倫理

観を有しており、的確かつ迅速な意思決定が実施できる者を、取締役会により総合的に判断したうえで指名しております。そのメンバーについては、経営、営業、技

術、財務・会計、法律等の専門性や異なるバックグラウンド・経験等を考慮し、取締役会全体としての多様性及びバランスが確保されるよう努めております。なお、

コーポレート・ガバナンスに関する報告書は下記の当社HPよりご覧ください

<https://www.yashimadenki.co.jp/ir/policy/governance.html>

2021年のコーポレート・ガバナンス・コード改訂に伴い、当社取締役のスキル・マトリックスをコーポレート・ガバナンスに関する報告書にて公表しております。

## 内部統制システムの整備と体制

業務執行を適正かつ健全に行うために、取締役会が実効性ある内部統制システムの構築と法令等遵守の体制を確立しています。また、監査等委員会は内部統制システムの有効性と機能を監査しています。

代表取締役直轄で、業務執行部門から独立した監査担当部署を本社内に設置し、グループ会社も含めて各部門に対して内部監査を実施し、内部統制の有効性を評価・確保しています。

内部監査は、代表取締役の承認を得た年間計画に基づいて実施され、個々の内部監査の結果は、速やかに代表取締役と監査等委員会に直接報告されるほか、取締役会や経営会議においても報告されます。また監査担当部署は、各部門より監査結果に対する改善策の報告を受領し、改善策が適切に行われているか定期的にフォローしています。

## 輸出管理の体制及び取組み

当社は、継続的に輸出管理の強化、そしてさらなる改善を図るために代表取締役を最高責任者とする輸出管理体制を構築し、「安全保障輸出管理規程」を定め、「外国為替及び外国貿易法」などを含む法令に基づいた厳格な管理及びリスクに対する取引審査や出荷管理、在庫管理などを実施しています。その管理はグループ

社も対象としています。

また、当社及びグループ会社も含めて、適正な輸出取引や通関手続きを実施するため、法改正の周知、輸出管理に関する研修等を実施し、コンプライアンスの徹底を図っています。

## 通報・相談窓口の整備

当社は、八洲電機グループの「行動規範」に反する行為があること又はそのおそれがある行為を従業員が知り得た場合に、先ず上長に報告・相談することを基本としております。

しかし、このような報告・相談が難しい場合や適さない場合、問題等をより早期に発見し必要な対策を実施するために、八洲電機グループの共通窓口としてコンプライアンス担当部門、監査等委員会事務局及び当社の顧問でない社外の独立した法律事務所の合計3箇所に「ホットライン」通報窓口を設置し、従業員だけでなく、当社グループのステークホルダーが通報・相談しや

すい環境を整備しております。

ホットラインへの通報・相談については、「内部通報規程」において通報者・調査協力者の保護について具体的に定めており、同規程に従って、当該案件の関係者すべてのプライバシー保護に十分配慮した調査を行ったうえで、必要な是正・勧告などの対応を行います。調査結果は、取締役会や経営会議に報告し問題の解決や再発防止につなげております。

今後も、ホットライン制度が八洲電機グループの自浄機能の一翼を担えるように、同制度の改善努力を不断に継続してまいります。

## コンプライアンスの徹底に向けた啓発・教育

健全な企業活動を推進していくためには、法令や社内ルールを遵守するとともに、当社グループに対する社会的な責任を果たしていくことが求められています。

また、四半期ごとにケーススタディを掲載したコンプライアンス・ニュースの発行、年1回、グループ会社

を含めた全従業員を対象にコンプライアンス浸透度調査の実施、2022年度には個人情報保護法の改正を踏まえ、管理職を対象とした実務対応の留意点等の研修を実施するなど、コンプライアンス意識の全社的な醸成・強化を図ってまいります。